

インフルエンザ流行情報について（第1報）

●インフルエンザ流行情報

本県における平成29年第48週(平成29年11月27日～平成29年12月3日)のインフルエンザの定点当たりの患者報告数が流行開始の目安である1.00を超え1.28(47週は0.47)となり、インフルエンザが流行入りしました。今年は、昨シーズンより2週間ほど遅い流行入りとなります(昨シーズン流行入り:平成28年第46週(平成28年11月14日～11月20日))。

保健所管内別では、古河保健所管内(3.38)が最も高く、つくば(3.00)、常総(2.75)、筑西(1.80)、常陸大宮(1.38)、竜ヶ崎(1.14)の保健所管内で1.0以上となっています。県民の皆様には「手洗いの励行」、「咳エチケットの実践」、「予防接種」等、インフルエンザの予防をお願いいたします。

なお、茨城県衛生研究所において、平成29年9月4日から平成29年12月3日までの期間にインフルエンザウイルスを検出した22検体の種類の内訳は、AH3(A香港型)が3検体(13.64%)、AH1pdm09が19検体(86.36%)、B型が0検体となっております。

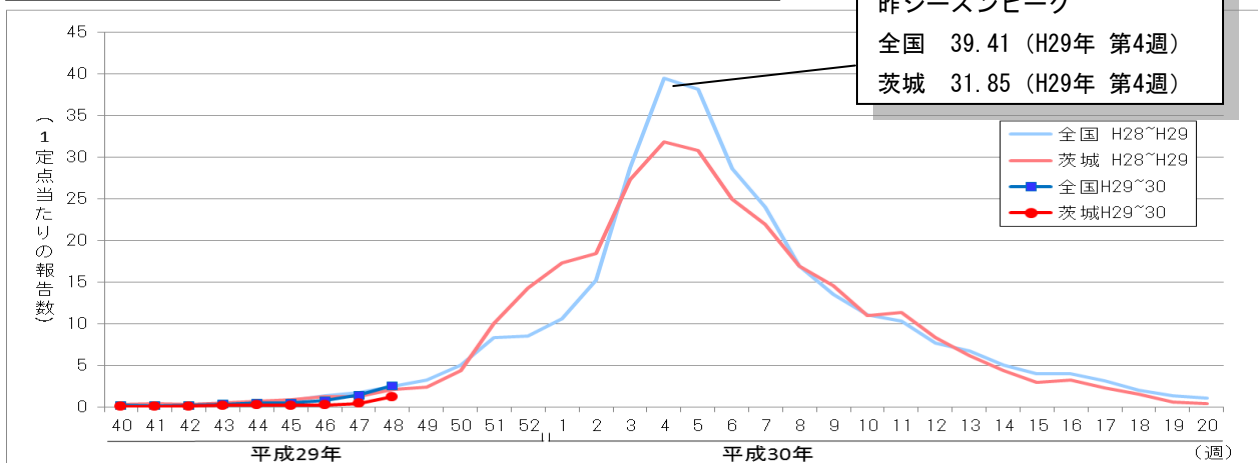
[昨シーズン全体で AH3(A香港型):75.6%, AH1pdm09:8.1%, B型:16.3%]

また、インフルエンザ流行情報および学級閉鎖等措置・集団発生等の状況については、感染症情報センターのホームページに掲載し、毎週木曜日に更新しています。

【茨城県感染症情報センターホームページURL】

<http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/index.html>

感染症発生動向調査(定点当たりの患者報告数の推移)※



※値は速報値です。今後数値に若干の変更が生じる場合があります。

インフルエンザの流行に関する警報・注意報について

- ① 定点当たりの患者報告数が**基準値(注意報: 10 警報: 30)**を超えた保健所区域には「地域注意報」又は「地域警報」を発令します。また、県全体において定点当たりの患者報告数が基準値を超えた場合には、「県全域注意報」又は「県全域警報」を発令します。
- ② **注意報**：流行の発生前であれば今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性があること、流行発生後であればその流行がまだ終わっていない可能性があることを示します。
警報：大きな流行の発生・継続が疑われることを示します。
 なお、警報の解除は終息基準値(10)を下回ったときになります。

《各保健所管内のインフルエンザ流行状況》

48週の値は速報値です。今後数値に若干の変更が生じる場合があります。

保健所	定点数	調査期間： H29. 11. 27～H29. 12. 3(第48週)		調査期間： H29. 11. 20～H29. 11. 26(第47週)	
		患者数	インフルエンザ 流行指数※	患者数	インフルエンザ 流行指数※
水戸	17	5	0.29	1	0.06
ひたちなか	8	3	0.38	2	0.25
常陸大宮	8	11	1.38	4	0.50
日立	11	8	0.73	4	0.36
鉾田	5	0	0.00	0	0.00
潮来	8	7	0.88	0	0.00
竜ヶ崎	14	16	1.14	8	0.57
土浦	13	6	0.46	3	0.23
つくば	10	30	3.00	18	1.80
筑西	10	18	1.80	5	0.50
常総	8	22	2.75	3	0.38
古河	8	27	3.38	8	1.00
県全体	120	153	1.28	56	0.47

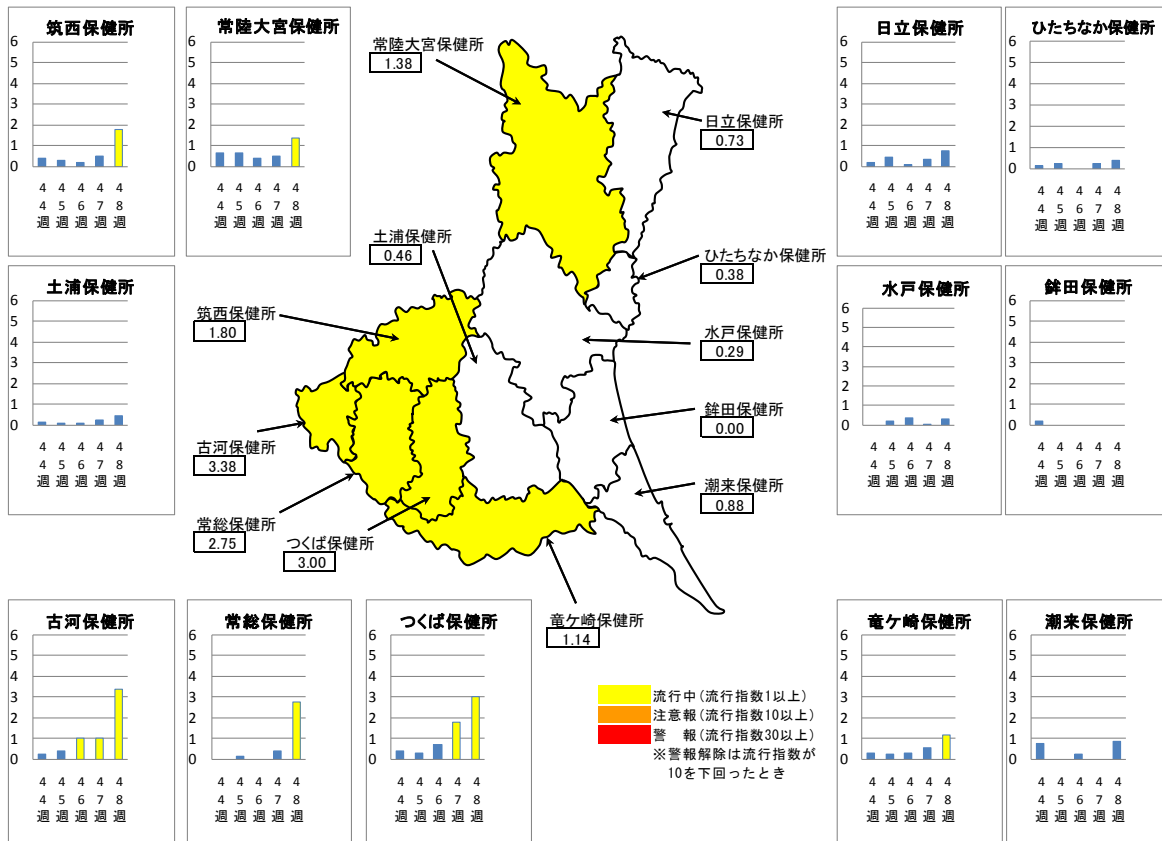
※ インフルエンザの定点当たりの患者報告数は1定点あたり1週間の平均患者数

$$\text{インフルエンザ流行指数} = \frac{\text{インフルエンザ定点において1週間の間にインフルエンザと診断した患者数}}{\text{インフルエンザ定点数(県内に120医療機関[平成29年12月3日時点])}}$$

・ 定点当たりの患者報告数が 1.0 を超えると流行期に入ったと判断します。

《茨城県内のインフルエンザ流行マップ》

● 2017年第48週（11月27日～12月3日）および過去4週間のインフルエンザ流行状況



※値は速報値です。今後数値に若干の変更が生じる場合があります。

茨城県のインフルエンザによる入院患者の概況

期間(報告週) 2017年48週

(1)入院患者の届出数

年齢別 \ 期間		10/30~11/5 (44週)	11/6~11/12 (45週)	11/13~11/19 (46週)	11/20~11/26 (47週)	11/27~12/3 (48週)	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計 ※1
入院患者数 ※1		0人	1人	1人	2人	5人	0人	0人	9人					9人
年齢別内訳	1歳未満													
	1~4歳				1人	1人			2人					2人
	5~9歳			1人		1人			2人					2人
	10~14歳		1人						1人					1人
	15~19歳													
	20~29歳													
	30~39歳													
	40~49歳						1人		1人					1人
	50~59歳													
	60~69歳													
	70~79歳						1人		1人					1人
80歳以上				1人	1人			2人					2人	

※1 基幹定点医療機関(県内13か所)からのインフルエンザによる入院患者の届出数。

※2 平成29年9月4日以降に入院した各患者の累計数(入院日を登録)。

※ 2017~2018シーズンは2017年36週(9/4~9/10)からスタートしています。

(1)入院患者の週別推移(全国)

年齢別 \ 期間(報告週)		2017年44週	2017年45週	2017年46週	2017年47週	2017年48週	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計 ※1
入院患者数 ※3		26人	50人	60人	94人	116人	64人	109人	346人					519人
年齢別内訳	1歳未満		4人	3人	3人	5人	3人	6人	15人					24人
	1~4歳	4人	9人	7人	18人	17人	10人	19人	55人					84人
	5~9歳	3人	6人	10人	12人	22人	9人	9人	53人					71人
	10~14歳		3人	3人	3人	5人		3人	14人					17人
	15~19歳	1人	1人	2人		1人		3人	5人					8人
	20~29歳							1人						1人
	30~39歳		1人	1人		3人	3人		5人					8人
	40~49歳		1人	2人	1人	3人	3人	1人	7人					11人
	50~59歳	2人	3人		3人	6人	1人	2人	14人					17人
	60~69歳	3人	4人	3人	7人	5人	6人	10人	22人					38人
	70~79歳	5人	5人	11人	14人	16人	11人	21人	51人					83人
80歳以上	8人	13人	18人	33人	33人	18人	34人	105人					157人	

※3 基幹定点医療機関(約500カ所)からのインフルエンザによる入院患者の届出数

《備 考》

インフルエンザの予防について

～ひろげるなインフルエンザ！ひろげよう咳エチケット！～

◆ インフルエンザにかからない、うつさないための対策

☆帰宅時の手洗い

手にウイルスがついたままにしない
ことが大切です



☆咳エチケット

咳やくしゃみをする時は
鼻や口をおさえましょう
マスクをしましょう



☆予防接種

◆ インフルエンザにかかった場合の対応

- ・ 早めに医療機関を受診して治療を受けましょう。
- ・ 安静にして、休養をとりましょう。特に、睡眠を十分にとることが大切です。
- ・ 水分を十分に補給しましょう。お茶やスープなど飲みたいもので結構です。
- ・ 一般的に、インフルエンザを発症してから3～7日間はウイルスを排出すると言われてい
ますので、その間は外出を控えましょう。



茨城県感染症情報センター
(茨城県衛生研究所企画情報部)
TEL 029-241-6652